

平成30年度 公益財団法人土門拳記念館事業報告書

《展示事業及び入館者数一覧》

特別展料金を設定(800円)

他期間は通常料金

| 月 | 主要展示室 | 企画展示室 I | 企画展示室 II | その他 |
|------|---|---|--|---|
| 2018 | 1/4~4/15(日) | ~4/15(日) | 3/3~4/15(日) | |
| 4 | 歳時記 (期間中3,193人、4月以降のカウン696人) | ぼくと酒田 | 第24回酒田市土門拳文化 賞受賞作品展 (期間中2,020人、4月以降 のカウン696人) | |
| | 4/19(木)~7/17(火) | | 4/19(木)~7/17(火) | ・4/28(土) 弟子が語る土門拳~撮影道具編~ ・4/29(日) 拳ちゃんこどもまつり |
| 5 | 特別展 「昭和の目撃者 林忠彦vs土門拳」 (林忠彦生誕100年) | | 没後50年 藤田嗣治 日本での日々 | ・5/27(日)特別展 対談イベント 林義勝×藤森武「時代の目撃者」 |
| 6 | | | | ・6/30(土)、7/7(土) あじさい呈茶 |
| 7 | 7/20(金)~10/1(月) | 7/20(金)~10/1(月) | 7/20(金)~10/1(月) | ・7/7(土) 開館時間延長 ミュージアムコンサート 「IRI special セタLIVE」 |
| 8 | 土門がとらえた 世界遺産日本遺産 酒田市美術館企画と連動 | 土門拳 二大ドキュメント 筑豊のこどもたち | 生きているヒロシマ | ・7/28(土) 夏休み親子ワークショップ 「ピンホールカメラ体験教室」 |
| 9 | | | | (期間中7,785人) |
| 10 | 10/4(木)~12/24(月) | 10/4(木)~12/24(月) | 10/4(木)~12/24(月) | ・10/1(月) 開館記念日無料開放 |
| 11 | かお かたち 土門拳のまなざし | 第37回土門拳賞 受賞作品展 潮田登久子 「本の景色 BIBLIOTHECA」 (期間中6,058人) | 秋田点描 | ・10/4(木)~10/24(水) 第13回「わたしのこの一枚」写真展 |
| 12 | | | | ・10/13(土) 土門拳賞受賞作家 潮田登久子ギャラリートーク ・10/27(土) ミュージアムコンサート 「深まる秋の音楽会」ルリアール |
| 2019 | 1/4(金)~4/14(日) | 1/4(金)~4/14(日) | 1/4(金)~4/14(日) | |
| 2 | 室生寺 モノクロの光と影 | 古寺巡礼 伝統の装飾・文様 | 昭和の手仕事 | ・3月2日(土) 「『宝の日』土門拳さんの記念館で 吉野弘さんの詩を読む」 |
| 3 | (期間中3,287人、3月までのカウン2,705人) | | | |

※()内の数字は、各期間ごとの入館者数

公益事業1

日本を代表する写真家である、酒田市出身の土門拳の全作品を収蔵・展示する酒田市写真展示館「土門拳記念館」において、酒田市民をはじめ広く写真愛好者及び美術愛好者に、土門拳の作品及び関連資料を鑑賞する機会を提供するとともに、土門拳に関する資料の収集、調査研究と教育普及活動を行う事業を行った。

1 土門拳作品展示事業

平成30年度は、主要展示室、企画展示室Ⅰ、企画展示室Ⅱの3つの展示室ごとに4回の展示替えを行った。

冬期間も含め企画ごとのポスター・チラシを配布するとともに、HP（SNS等含む）、酒田市広報、各種報道機関や地域情報誌を活用し、クルーズ船寄港や海外対応サイトなどインバウンドも意識したPRに努めた。

4月～11月は、展示替えによる臨時休館を除き無休とし、また、小中学生を年間通し無料とするなど、来館者の利便を図った。展示期間ごとの作品目録、小学生・中学生向けの資料、外国語（8カ国語対応）パンフレット、建物について詳しく記載した建築概要などを希望に応じ入館者へ配布した。

① 特別展の開催

林忠彦は、木村伊兵衛、土門拳などと並ぶ昭和を代表する写真家として高く評価されている。昭和の時代が遠くなっていく中、生誕100年にあたる林忠彦の作品と土門拳作品をあわせて鑑賞できる特別展を実施した。両者の違いとそれぞれの魅力を際立たせ、時代の匂い、生きた人間像、日本の自然の奥深さ美しさを今に感じることができる展覧会となった。

入館料 一般 800円（20名以上の団体650円）

学生 400円（20名以上の団体300円）

② その他の展示

- ・没後50年にあたる人気の高い画家、藤田嗣治を撮った作品展
- ・「世界遺産・日本遺産」をテーマに、酒田市美術館と連動した企画
- ・二大ドキュメント「筑豊のこどもたち」「生きているヒロシマ」の同時開催
- ・「かおかたち」など、セレクトを工夫した作品展
- ・土門拳の王道である「古寺巡礼」「室生寺」を魅せる展覧会

など、同一作家土門拳でありながらも多様な作品、見せ方を工夫しつつ紹介した。

入館料 一般 430円（20名以上の団体370円）

学生 210円（20名以上の団体160円）

（年間展示内容及び各入館者数は一覧を参照）

2 普及事業等

(1) ギャラリートーク等

① トークイベント「弟子が語る土門拳 撮影道具編」

- ・日時：平成30年4月28日（土）午後3時～4時
- ・会場：土門拳記念館 記念室
- ・講師：藤森武、堤勝雄
- ・参加者：約40名

② 特別展対談イベント「林義勝×藤森武 時代の目撃者」

- ・日時：平成30年5月27日（日）午後2時～3時30分
- ・会場：土門拳記念館 企画展示室I及び主要展示室
- ・講師：林義勝（林忠彦四男、写真家）、藤森武
- ・参加者：約45名

(2) 「第35回拳ちゃんこどもまつり」

- ・開催日時：4月29日（日・祝）昭和の日 （参加者推定：1,200人）
- ・会場：土門拳記念館・飯森山公園

- ・内容：・「こども写真教室」（参加者：26人）

講師：藤森武理事、堤勝雄理事（市内写真愛好家ボランティア協力）

- ・酒田市公認マスコットキャラクターもしえのん・あののん登場
- ・撮影コーナー「はい、チーズ」 ・スタンプラリー「ほしあつめ」
- ・フィリップさんとダンスパフォーマンスに挑戦
- ・昔あそびコーナー ・よねさんの紙芝居 ・風船プレゼント

- ・4月29日の館内入館者数400人

- ・キッズカメラマン写真コンテスト（対象・中学生以下）
- ・応募点数 90点 （21人）

- ・入賞（特選1名、入選5名、佳作14名、チャレンジ賞1名）

- ・表彰式：7月21日（土）午前10時 土門拳記念館記念室

- ・入賞作品展示：7月21日（土）～8月16日（木）

エントランス（その後、記念室に移動）

(3) 親子ワークショップ「ピンホールカメラ体験教室」

(協力：公益社団法人日本写真協会)

・日時：平成30年7月28日(土)

① 午前9時30分～12時

② 午後1時～3時30分

・会場：酒田市総合文化センター310(明室)、工作室(暗室)

・内容：ピンホールカメラ(箱)組立、写真撮影、現像、プリントを体験

・参加者：午前・午後の回、あわせて親子31組

・完成プリントの展示：8月4日(土)～8月16日(木) 記念室

(4) 第13回写真展「私のこの一枚」展 (期間中入館者：2,407人)

市内小学校からも協力を得ながら、市民及び全国各地の写真愛好家から出品された197点の作品を記念室で展示した。

・展示期間：平成30年10月4日(木)～10月24日(水)

(5) ミュージアムコンサート等

① ナイトミュージアムコンサート 「IRI special 七夕 LIVE」

・日時：平成30年7月7日(土) 午後7時～7時40分

・会場：土門拳記念館 主要展示室

・出演者：IRI (キーボード弾き語り)

・参加者：約40名

② 秋のミュージアムコンサート「深まる秋の音楽会」

・日時：平成30年10月27日(土) 午後4時～4時40分

・会場：土門拳記念館 主要展示室

・出演者：ルリアール(オカリナ&エレクトーン)二人組

・参加者：約90名

・東北文化の日(10月27日、28日)参加事業

③ 朗読会

『宝の日』土門拳さんの記念館で吉野弘さんの詩を読む」

・日時：平成31年3月2日(土) 午後2時～3時

・会場：土門拳記念館 記念室

・出演者：阿蘇孝子・本間美智(朗読)、佐々木正(ギター)

・参加者：約55名

(6) 土門拳ミニギャラリー

館外無料施設で土門拳作品を展示し、一般市民へのPRを図った。

① 日時：平成30年9月10日（月）～9月14日（金）

会場：酒田市役所1階 フリースペース

② 日時：平成31年2月22日（金）～23日（土）

会場：酒田市民会館「希望ホール」2階練習室2

※酒田市・希望ホール自主事業企画運営委員会主催「サカタアートマルシェ」の一環として参加。23日は1階でショップ（当館グッズ販売）も実施した。

(7) 会員の募集について

前年度に続きポイントカードを配布し、新規会員及び継続会員の募集に努めた。

会員の加入状況

- ・普通会員券（2名まで） 450枚（前年度410枚）
- ・特別会員券（10名まで） 33枚（前年度37枚）

(8) 飯森山公園との連携

当館事業（こどもまつり）と公園事業を同日に開催するなどの連携を行った。また、飯森山公園のあじさいが6月下旬から7月上旬に見ごろであることに伴い、公園に訪れる方の館内入館を促すため、館内で下記を開催した。

楽之会による呈茶

- ・日時：平成30年6月30日（土）及び7月7日（土）
- ・会場：土門拳記念館企画展示室Ⅱ

(9) その他

① 新潟県・庄内エリアプレDC関連イベント

「写真家土門拳と記念館を深く知る バックヤードツアー」実施

- ・日時：平成30年10月～11月の第二第四日曜日
午後2時～（各回約40分）

・参加者：25名

② 酒田市教育委員会主催ワークショップへの協力

「ときひろせんせいとあそぼう！」

- ・日時：平成30年8月9日（木）午後8時まで開館延長

ワークショップ参加者が撮影した写真を夜、当館中庭壁を使って投影

- ③ 全酒田写真連盟主催写真コンテストへの協力（記念室展示）
 - ・第45回土門拳杯写真コンテスト入賞作品展（5月24日～31日）
 - ・第51回酒田市長杯「土門拳杯」入賞作品展（8月23日～30日）

- ④ 他組織との連携等
 - ・酒田交流おもてなし市民会議への参加
 - ・酒田市・本間美術館連絡協議会への参加
 - ・庄内ミュージアム連携会議への参加

3 施設管理運営事業

酒田市教育委員会より指定管理者に指定されていることを受け、「条例」、「包括協定」並びに「管理運営に関する仕様書」に基づき、酒田市写真展示館の管理・運営及び展示作品制作について、適正な業務に努めた。

- ・指定管理者：公益財団法人士門拳記念館 理事長 高橋修
- ・指定管理料：平成30年度 44,409,000円（税込）
- ・指定期間：平成28年4月1日～平成32年3月31日（5年間）

4 原板を含む土門拳作品の整理・保存事業

収蔵庫の湿湿度を管理しながら、引き続き作品の整理と適正な保存に努めた。

カラー作品については、プリント作品、原板及び原板から作成した約2,000点の代表作品データが収蔵されている。

モノクロ作品については、プリント作品のほか、ガラス乾板やモノクロフィルムなどの原板が収蔵されている。

*写真原板（フィルム・ポジ）の劣化対策と保存について

ビネガーシンドロームによるモノクロ写真原板の劣化対策は、引き続き重要な課題である。平成30年度は、4×5カラーポジフィルムを中性紙ネガホルダーに入れ替えること、及び平成27年度に設置されたクリーンブースで枯らし作業しながら35ミリフィルムを経過観察することが行われた。

現在はほぼ落ち着いた状況ではあるが、一部の劣化が進んでいるネガについては、引き続き、丁寧に観察を続ける必要がある。

- 今後の課題
- より保存に適した特別収蔵庫の空調環境の実現に向けて検討
 - モノクロ作品のデジタル化を含め、作品保存について検討

公益事業2

日本を代表する写真家である土門拳を敬して1981年に毎日新聞社が創設した「土門拳賞」と、写真芸術の振興及び奨励に寄与する事を目的にアマチュア写真家を対象として1994年に酒田市が創設した「酒田市土門拳文化賞」、これら二つの受賞作品を展示、収蔵する事業を行った。

1 土門拳賞

(1) 第37回土門拳賞受賞作品展

毎日新聞社主催の土門拳賞（平成30年3月発表）受賞作品を展示・収蔵。

潮田登久子『本の景色 BIBLIOTHECA』モノクロ50点収蔵

・展示期間：平成30年10月4日（木）～12月24日（月）

・受賞者によるギャラリートーク：

平成30年10月13日（土）午後2時～3時15分（参加者：約30人）

2 酒田市土門拳文化賞

(1) 第24回酒田市土門拳文化賞受賞作品展

前年度決定した受賞作品を展示・収蔵。

石津武史「「俺は負けない！」終の住処で…」

モノクロ 30枚組

他奨励賞3作品を一部額装及びアルバム展示

・展示期間：平成30年3月3日（土）～4月15日（日）

巡回

・平成30年6月5日（火）～6月11日（月） ニコンプラザ新宿

・平成30年11月29日（木）～12月5日（水） ニコンプラザ大阪

(2) 第25回酒田市土門拳文化賞、公募事業（酒田市より受託）

第25回は公募中で選考は令和元年度となる。

令和元年6月10日締切、6月28日選考会、9月29日授賞式予定

(3) 酒田市土門拳文化賞友の会との連携・協力事業

*酒田市土門拳文化賞友の会事業への協力 会報発行及び情報発信等

*交流会の開催は30年度は無く、次年度以降事業について計画協議

収益事業1

土門拳の作品を、他美術館等の展覧会及びその他の使用へ貸し付ける事業を行った。
平成30年度の貸付件数は、79件。

*今年度、館外での土門拳展（個展以外も含む）については、次のとおり

① 写真家が捉えた「昭和のこども」展

土門拳を含む19人の写真家による写真展（平成26年度から巡回）

・会期／会場

平成30年7月7日（土）～8月26日／花巻市博物館

平成30年9月15日（土）～10月21日（日）／いわき市立美術館

・作品使用料 270,000円

・契約先 株式会社クレヴィス

*単行本の発刊

①平成30年9月 東京書籍(株)刊 写真・文土門拳「寺と仏像手帳」
初版6,000部発行、印税829,440円

②平成30年9月 (株)オクターブ刊

「猫と女とモンパルナス」藤田嗣治 写真土門拳

(昭和43年 (株)ノーベル書房発行の復刻版)

初版1,500部発行、印税388,800円（平成30年度収入200,000円）

収益事業2

土門拳の写真集や関連書籍、クリアファイルなどのグッズ等を館内外（通信販売含む）で販売した。

・平成30年度制作販売オリジナルカレンダー

「2019 土門拳写真の旅 奈良西ノ京 薬師寺・唐招提寺」

・平成30年度「酒田市ふるさと納税」6種類登録。13件の返礼品申し込みあり。

会議等に関する事項

1 評議員会及び理事会について

平成30年度の評議員会及び理事会を下記のとおり開催し、全て原案どおり同意・承認・可決された。

(1) 評議員会

① 平成30年度定時評議員会

- ・日 時：平成30年6月20日（水） 午後1時30分
- ・場 所：ホテルリッチ&ガーデン酒田 2階 ストロイエ
- ・案 件
 - 1 平成29年度事業報告について
 - 2 平成29年度収支決算について
 - 3 評議員の選任について
 - 4 理事の選任について
 - 4 監事の選任について
 - 5 その他

② 平成30年度臨時評議員会

- ・日 時：平成31年3月26日（火） 午後1時30分
- ・場 所：ホテルリッチ&ガーデン酒田 2階 ストロイエ
- ・案 件
 - 1 報告（1）平成31年度事業計画について
 - 2 報告（2）平成31年度収支予算について
 - 3 その他

(2) 理事会

① 平成30年度第1回理事会

- ・日 時：平成30年5月26日（土） 午後3時
- ・場 所：酒田市総合文化センター 4階 412 特別室
- ・案 件
 - 1 平成29年度事業報告について
 - 2 平成29年度収支決算について
 - 3 平成30年度定時評議員会の開催について
 - 4 情報公開審査会委員の選任について
 - 5 （報告）理事長、館長及び学芸担当理事の職務執行状況について
 - 6 その他

③ 平成30年度みなし決議に関する理事会

- ・決議があったとみなされた日：平成30年12月24日

・案 件

1 平成31年度展示計画について

④ 平成30年度第2回理事会

・日 時：平成31年3月9日（土） 午後2時

・場 所：酒田市総合文化センター 4階 412 特別室

・案 件

1 職員給与規程の一部改正について

2 寄附金等取扱規程の制定について

2 平成31年度事業計画について

3 平成31年度収支予算について

4 平成30年度臨時評議員会の開催について

5 （報告）理事長、館長及び学芸担当理事の職務執行状況について

6 その他

2 定例監査について

・日 時：平成30年5月16日（水）午後2時

・場 所：土門拳記念館 館長室

3 情報公開審査会委員 意見交換会について

・日 時：平成30年7月24日（火）午前11時30分

・場 所：土門拳記念館 館長室

・平成30年度中の情報公開請求 0件

登記、届出・報告に関する事項

1 平成30年6月27日 平成29年度事業報告書を県に電子提出

2 平成30年7月4日

山形地方法務局に、評議員、理事、及び監事変更に伴う変更登記申請完了

平成30年7月20日 評議員、理事、及び監事変更を県に電子届出

3 平成31年1月16日

山形地方法務局に、理事変更に伴う変更登記申請完了

平成31年2月14日 理事変更を県に電子届出

4 平成31年3月24日 平成31年度事業計画書を県に電子提出

*所管 山形県教育庁文化財・生涯学習課